

簡単取説

初めてご利用される方へ
必ずお読みください

■はじめに

はじめてのご使用時はQRコードで
動画をご覧ください！



組立方法



■組立方法

1. ハンドルを立てる

ハンドル固定ノブをひっぱりながらハンドルを立ち上げる
高さ調整レバーをゆるめ高さを合わせる



2. 車体をのぼす

車体を前方へのぼし、床面パネルを平らにして開く



3. イスを上げる

黄色レバーを後ろへひっ
ぱりながら前方へ起こす

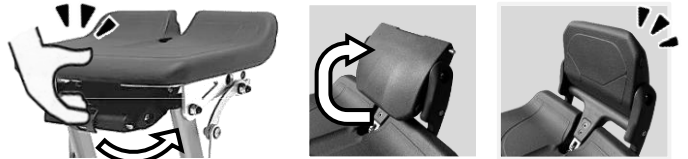
※畳む時はレバーをひっ
ぱってからイスを下げま
す。



固い時はイス前方をグッと押さえてください。

4. 背もたれを出す

イス前部の固定具をぐっと握り、背もたれを開放する
背あてを回転させフックにかける／背もたれ部を起こす



5. ひじかけを起こす

ひじかけポールの本根をつか
み、軽く後ろへ引きながら上
へ回転する

※収納時も同様に、引きなが
ら下方へ回転させます。



■操作方法

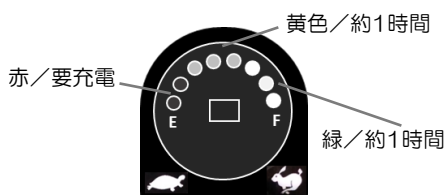
1. キーを差す

奥までしっかり差す
差したまま放置しない



2. バッテリーの残量確認

LEDライトで残量を確認（約2時間走行可）



3. 前後進スイッチ切替

上△が前進 / 下▽が後進



4. アクセルレバーをにぎる

優しくにぎると走行 / 放すと自動ブレーキ
強くにぎると緊急ブレーキ (△注意※)



5. クラッチレバーの切替

下側：運転モード
上側：手動モード（手押しできます）
※必ずメインキーを一旦抜く



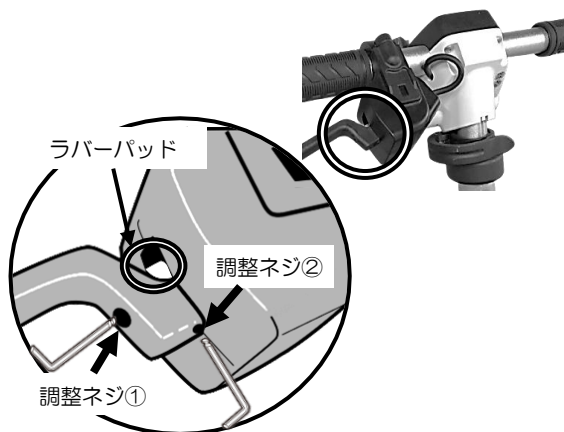
△【注意※ 緊急ブレーキの調整方法】

通常は「アクセルを離して停止する」自動ブレーキ機能をご使用ください！

調整が難しい場合は触らず、販売店にご相談ください！

出荷時は一般的な感度で調整してあります。

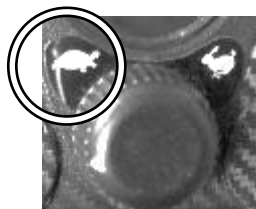
調整ネジは右図2か所の穴の中にあります。
利き具合を少しずつ調整して好みの感度にできます。
※ラバーパッドは使用頻度により劣化します。



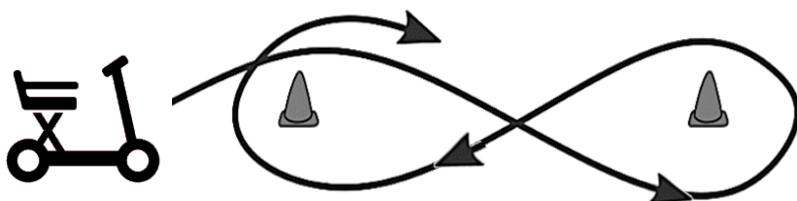
■初めて利用される方へ

【以下を参照いただき必ずテスト走行をしてください】

- 速度調整ダイヤルをカメ（遅い）にして、アクセルレバーをゆっくり握ります。



- 広くて安全な場所で、8の字を描くように慣れるまで繰り返し走行してください。
- 順次速度を上げ、最高速度での走行が可能になってから道路でご利用ください。



■補足

運び方



車両後部にある
キャリアハンドル
を伸ばすとキャリ
ング可能

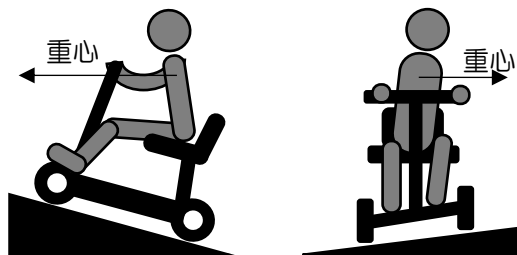
持ち上げ方



前部ステップとキャリアハンドルを
両手で持つ

※車体カウルやハンドル、キャリー
部のみで持ち上げないで下さい。

上手な乗り方



坂道や傾斜を走行する場合は十分にご注意いただき、**傾斜の
高い方に重心を置いてください。**

段差・ガタガタ道・カーブを走行する際は速度を落とし、
ゆっくり走行してください。

バッテリー（リチウムイオン）

バッテリーパックを取り外しての充電が可能
容量292.32WH／飛行機持込み可
※常温で保管



⚠ 冬期・寒冷地ではご使用前に必ず再
充電してください。

充電方法

充電口にコネクターを差し込み、もう一方を家庭用コンセント
に差し込む

パイロットランプがオレンジからグリーンになれば充電完了
（フル充電まで約6時間） ※詳しくは充電器取説を参照



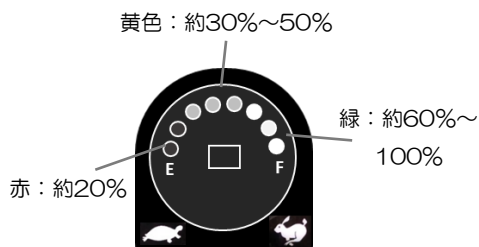
充電器

- 満充電になったら必ずコード
を外してください。
- 他社の充電器を使用しないで
ください。
- バッテリーを高温や低温環境
に保管しないでください。

◆バッテリーを長持ちさせるために

- 過充電・過放電状態が続くとバッテリーの劣化を早める原因となり
ます。充電量20%～80%を保つよう心がけてください。
- 常温時には能力（走行距離）を発揮しますが、真夏期・厳冬期は走行
距離が低下します。走行距離を考慮の上、できるだけ常温で保管と
充電を行ってください。
- 長期間使用しない場合は車両からはずし、50%程度の充電状態で
保管ください。使用しなくても少しずつ自然放電するので1か月に
1度は充電状態を確認し、20%になったらすぐに充電してください。
- 使用開始後6ヶ月を目処にバッテリーの点検をお勧めいたします。

バッテリーインジケーター
残量目安



■その他の注意

- この車両は車いすに分類され歩行者扱いとなります。歩道を走行して下さい。
- 路線バス乗車時は折り畳み、手荷物として持ち込んでください。
- 飛行機利用の際は各航空会社へ事前にご確認ください。

トラブルシューティング 故障とお考えになる前に

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

動かない?!

下記で復旧できた場合は、故障ではありません。

はじめにすること

原因

対処方法

メインキーを
抜く



クラッチレバーが
手押しモードに
なっていませんか?!

クラッチレバーを下に下
げて電動モードにする。

充電コードが接続
されたままになっ
ていませんか?!

バッテリー充電口から充
電コードを抜く。

メインキーをさ
したまま長時間
経過していませ
んか?!

一旦メインキーを抜いて再
び入れる。
※メインキーをさしたまま車両を放置
すると、動かなくなります。

アクセルを離す



アクセルレバーを
強く握りすぎてい
ませんか?!

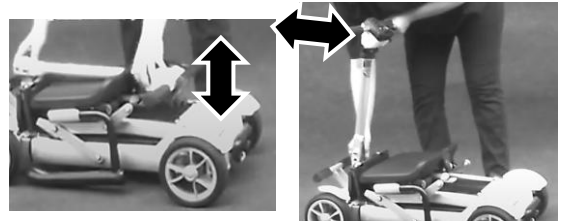
アクセルレバーを優しく
握って発進する。

キーを入れる前にレ
バーを握っていませ
んか?!

アクセルレバーには触ら
ず、キーを入れる。

ハンドルノブが固い?!

ハンドル固定ノブが
固い場合はハンドル
ポストを上下・前後
に動かしながらノブ
を引いてください。



組立時

折畳時

充電できない?!

充電器のコードが正しく接続されているか
確認してください。

※充電器のランプがオレンジ色になっているか確認してください。



グッと
差し込む!

